

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年01月30日

計画の名称	長瀬町宅地耐震化推進事業												
計画の期間	令和04年度～令和08年度（5年間）												
交付対象	長瀬町												
計画の目標	長瀬町には大規模盛土造成地が存在することが第一次スクリーニングにより把握しているところである。この大規模盛土造成地に対して計画的に詳細調査を実施するため第二次スクリーニング計画を策定した後、計画に基づき、個別の大規模盛土造成地の地盤調査を行い、地形や地質等を把握したうえで安定計算等を行い安全性の確認・把握等をするため本計画を策定する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	33	A	33	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値		
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値
	R4当初	R6末	R8末				
1	第2次スクリーニング計画の公表率を0%から100%へ増加させる。 第2次スクリーニング計画を作成し、ホームページに掲載する。公表した大規模盛土造成地数／大規模盛土造成地数	0パーセント	100パーセント	100パーセント			
2	大規模盛土造成地7箇所の安全性の公表率を30%にする。 大規模盛土造成地の安全性の公表率。公表した大規模盛土造成地数／大規模盛土造成地数	0パーセント	10パーセント	30パーセント			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）		全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況					
		一體的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	長瀬町	直接	長瀬町	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング計画の 策定、第二次スクリーニング	長瀬町					33	未策定				

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04				
配分額 (a)	1				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	1				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	1				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えてる場合の理由					